

令和2年度 事業報告書（モデル的事業）

団体名：丹生川まちづくり協議会

| | | | |
|------------|--|----------|-----|
| 1. モデル的事業名 | 若者参画促進事業 | | |
| 2. 事業名 | 丹生川まちづくり青年部活動事業 | | |
| 3. 事業期間 | H30～R3（4年） | 4. 事業進捗率 | 60% |
| 4. 目的 | 若者が地域活動に参画する仕組みをつくり、地域活動に参画する若者が少ない、若者の意見がまちづくりに反映されていない、地域の問題に関心を持つ若者が少ない、地域活動に閉塞感が生じ始めた等の課題の解決を図る。 | | |
| 5. 事業実績 | <p>【1年目・平成30年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定例会の定期開催 ・「丹生川の未来を語る若者の会」の開催（旧田中家） ・「民芸品製作体験講座」の開催（宿儺まつり） ・先進地視察研修「きらりよしじまネットワーク（山形県川西町）」 ・企画書の作り方講座の開催 講師：大宮康一氏（岐阜大学） ・活動報告及び事業提案（理事会） ・まち協のFacebookページの立ち上げ、丹生川の情報を発信（随時） <p>【2年目・平成31年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定例会の定期開催 ・学習会の開催①「丹生川・まち協の基礎情報を学ぶ」 ・学習会の開催②「移住者から見た丹生川」 ・特産品グルメ開発事業「すくなっツアー焼き」の試食会 ・視察研修「(株)蜜元研究所（犬山市）」 ・郷土学習推進事業「にゅうかわかるた」の作成 ・郷土学習「丹生川再発見」協力（丹生川小学校） ・活動報告及び事業提案（理事会） ・まち協のFacebookページで、丹生川の情報を発信（随時） <p>【3年目・令和2年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定例会の定期開催 ・学習会の開催「中部縦貫自動車学習会」 ・夏のにゅうかわマップの作成、配布 ・飛騨の冬やわい会の開催（花もちづくりとしめ縄づくり） ・青年部広報紙の発行（すくなっ通信） ・活動報告及び事業提案（理事会） ・まち協のFacebookページで、丹生川の情報を発信（随時） ・特産品グルメ開発事業「すくなっツアー焼き」の継続 <p>《新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止した事業》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・マルシェ、フリーマーケットの開催 ・丹生川かるたの制作支援 ・丹生川の未来を語る若者の会 | | |

| | |
|---------------------|---|
| <p>6. 事業効果</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍でもリモート会議を併用するなど工夫して事業を推進した。 ・SNS等で部員の意思疎通を図りながら事業を進められた。 ・新型コロナウイルスの感染拡大により、他地域へ行きにくい中、地域内で過ごせるように「夏のにゅうかわマップ」の制作を行い、地域内の観光施設などを調査し、見つめ直すことができた。 ・現在、丹生川地内で整備が進められている「中部縦貫自動車道」についての学習会を行うことで、地域の将来を考えるきっかけや今後の将来像に向けて学び、考える場を作ることができた。 ・年末には「飛騨の冬やわい会」として、「花もちづくり」と「しめ縄づくり」の講座を開催し、地域の方々と一緒になって飛騨の冬文化を学ぶ機会の創出ができた。 ・昨年度開発した「すくなっツー焼き」を継続して行うことでより効率的な方法での取り組むことや、活動に対するやりがいを感じながら、楽しんで事業を遂行することができた。 ・青年部活動をもっと多くの方々に知ってもらうために広報紙「すくなっ通信」を制作し、町内に配布した。 ・前年度提案した「マルシェ・フリーマーケット」の開催を企画中である。 ・理事会で今年度活動報告を行い、まち協本部に対して青年部の活動内容等を直接伝えることができた。 |
| <p>7. 今後の見通し・課題</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・今年度実施予定だった中部縦貫自動車道についての「丹生川の未来を語る若者の会」を開催する。 ・引き続き、「にゅうかわかるた」の制作支援を行い、かるた大会の開催を計画する。 ・「マルシェ・フリーマーケット」の開催に向けて企画の検討などを行う。 ・意欲的に学べる場を作っていくための、丹生川学習会の検討。 ・自主企画の立案、開催に向けて取り組む。 ・「すくなっツー焼き」を継続していく。 |

事業実施内容

| 月 日 | 項 目 | 事業内容 (対象・方法等) | 摘 要 |
|-----------|------------------|---|----------|
| 毎月 1 回 | 定例会 | 事業の確認、準備、打合せ (6～10 月) 事業提案に向けた準備 (2～3 月) | |
| 8 月 | 夏のにゅうかわマップ 配布 | 町内の観光施設や公園、飲食店情報などをまとめたマップを配布 | 町内に配布 |
| 9 月 25 日 | 丹生川学習会 | テーマ：「中部縦貫自動車道と丹生川のまちづくり」 講師：高山土木事務所 大崎課長ほか | 参加者：19 名 |
| 12 月 26 日 | 飛驒の冬やわい会 | 花もちづくりとしめ縄づくり 講師：飛驒の花もち組合 若林 定夫 氏、稲尾 重雄 氏 | 参加者：21 名 |
| 3 月 | 「すくなっ通信」発行 | 青年部広報紙の発行 | 町内に配布 |
| 3 月 30 日 | まち協理事会 | 活動報告会・事業提案 | |
| 随 時 | まち協 Facebook の更新 | | |

令和2年度 丹生川まちづくり協議会 収支決算書（モデル的事業）
丹生川まちづくり青年部活動事業

【収 入】

単位：円

| 区 分 | 当初予算額 | 補正額 | 変更後予算額 | 決算額 | 差引額 | 内 訳 |
|------|---------|----------|---------|---------|---------|---------------------|
| 市補助金 | 770,000 | △220,000 | 550,000 | 550,000 | 0 | 協働のまちづくり支援金（モデル的事業） |
| 自主財源 | 30,000 | 0 | 30,000 | 0 | △30,000 | |
| 参加料 | 0 | 4,000 | 4,000 | 4,000 | 0 | 飛騨の冬やわい会 参加料 |
| 合 計 | 800,000 | △216,000 | 584,000 | 554,000 | △30,000 | |

【支 出】

単位：円

| 事業・科目 | 当 初 | | 補正額 | | 変更後 | | 決算額 | | 差引額 | |
|----------|---------|---------|----------|----------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|
| | 予算額 | 支援金充当額 | | 支援金充当額 | 予算額 | 支援金充当額 | | 支援金充当額 | | 支援金充当額 |
| 事業費 | | | | | | | | | | |
| 人件費 | 420,000 | 420,000 | △120,000 | △134,000 | 300,000 | 286,000 | 308,000 | 308,000 | 8,000 | 22,000 |
| 報償費 | 10,000 | 10,000 | 10,000 | 10,000 | 20,000 | 20,000 | 20,000 | 20,000 | 0 | 0 |
| 旅費 | 20,000 | 20,000 | △19,000 | △19,000 | 1,000 | 1,000 | 300 | 300 | △700 | △700 |
| 需用費 | 260,000 | 230,000 | △100,000 | △90,000 | 160,000 | 140,000 | 143,386 | 139,386 | △16,614 | △614 |
| 役務費 | 30,000 | 30,000 | 10,000 | 10,000 | 40,000 | 40,000 | 27,514 | 27,514 | △12,486 | △12,486 |
| 使用料及び賃借料 | 30,000 | 30,000 | △20,000 | △20,000 | 10,000 | 10,000 | 2,000 | 2,000 | △8,000 | △8,000 |
| 委託料 | 30,000 | 30,000 | 23,000 | 23,000 | 53,000 | 53,000 | 52,800 | 52,800 | △200 | △200 |
| 合 計 | 800,000 | 770,000 | △216,000 | △220,000 | 584,000 | 550,000 | 554,000 | 550,000 | △30,000 | 0 |

令和2年度 丹生川まちづくり協議会 支出内訳書（モデル的事業）

単位：円

| 事業・科目 | 決算額 | | 内 訳 |
|----------|---------|---------|-----------------------|
| | | 支援金充当額 | |
| 事業費 | | | |
| 人件費 | 308,000 | 308,000 | |
| 委員報酬 | 308,000 | 308,000 | 出役1回あたり2,000円（対象者20人） |
| 報償費 | 20,000 | 20,000 | |
| 謝礼 | 20,000 | 20,000 | 講師謝礼 |
| 旅費 | 300 | 300 | |
| 旅費 | 300 | 300 | |
| 需用費 | 143,386 | 139,386 | |
| 消耗品費 | 143,386 | 139,386 | 事務用品、インク代等 |
| 役務費 | 27,514 | 27,514 | |
| 通信運搬費 | 27,514 | 27,514 | 手数料、新聞折込料等 |
| 使用料及び賃借料 | 2,000 | 2,000 | |
| 使用料 | 2,000 | 2,000 | 会場使用料 |
| 委託料 | 52,800 | 52,800 | |
| 委託料 | 52,800 | 52,800 | マップ、広報誌制作委託 |
| 合 計 | 554,000 | 550,000 | |